

令和3年度 第2回今治市ふるさと共創・共生ビジョン懇談会 会議録

- 1 日 時 令和3年8月5日（木）午前10時00分～午前11時00分
- 2 会 場 今治市役所 第2別館11階 特別会議室3・4号
- 3 内 容 議事1 第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（KPI）の達成度検証について
 議事2 第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標の達成度検証について
 議事3 地域再生計画（地方創生推進交付金事業）（令和2年度実施事業）の効果検証について
 議事4 地域再生計画（まち・ひと・しごと創生寄附活用事業）（令和2年度実施事業）の効果検証について
- 4 出席者 <座長>
 秋山企画財政部長
 <専門委員>
 瀬野 哲郎 渡部 輔 越智 善一 石丸 司
 赤瀬 祐三 吉田 和史 吉武美由紀 川田 卓哉
 高田 誠也 宇佐美浩子 村上あらし 上村 友希
 岡村 泰彦 相原 正樹
 <構成員>
 森山 徹 和田 浩一 桧垣 充宏 中山 晃成
 渡邊 泰洋 瀬尾 孝志 島崎 浩 森 会美
 伊藤 政英 佐伯 栄一
 <PT及び事業担当者>
 総務調整課 越智 好美 財政課 垣内あゆみ
 市民生活課 那須 恵子 道路課 井手 則緒
 下水道業務課 渡辺 修三 消防本部総務課 越智 仁
 教育委員会事務局総務課 本宮 靖子 子育て支援課 村上 洋平
 水道総務課 梶川 ゆか スポーツ振興課 西原 孝
 スポーツ振興課 阿部 陽助 営業戦略課 萩原 由紀
 <事務局>
 （市民が真ん中課）森課長、越智補佐、加藤係長、川崎係長、正岡係長、河上主査

日時 令和3年8月5日（木）10:00～11:00
場所 市役所 11階 特別会議室 3・4号

事務局	<p>それでは、定刻となりましたので、ただ今より令和3年度第2回「今治市ふるさと共創・共生ビジョン懇談会」を開催いたします。</p> <p>事務局を務めさせていただきます市民が真ん中課長の森でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>さて今年は新型コロナの影響で、第1回のこのビジョン懇談会を书面開催とさせていただきました。</p> <p>お忙しい中ご対応いただきまして、本当にありがとうございます。</p> <p>それでは、まず、開会に当たりまして、秋山企画財政部長からご挨拶申し上げます。</p>
座長	<p>企画担当部長の秋山と申します。座長を務めさせていただきます、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>大変暑い中それとコロナでこういう状況の中、お集まりをいただきましてありがとうございます。</p> <p>窓を開けたまま、廊下の扉も開けたまま進行させていただきます。多分暑くなるので、お茶とか飲みながらですね、ご協力をいただいたらと思います。</p> <p>「今治市ふるさと共創・共生ビジョン懇談会」も設置から6年が経過し、7月から新たな2年間の任期ということで、専門委員の皆さま方には、ご就任をお願いしたところでございます。今治市の人口減少対策・地方創生への取組にご協力をいただくということで、就任にご快諾いただきましたこと、誠にありがとうございます。</p> <p>今日は、「第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「今治市定住自立圏共生ビジョン」、これら二つの計画において設定しました数値目標の達成度検証と、そして、前回の第1回懇談会にてご意見をいただきました、「令和2年度実施の地方創生推進交付金事業の効果検証」それから、「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」について、専門委員の皆様のご意見をお聞かせ願いたく存じます。</p> <p>なお、この懇談会は公開会議とさせていただきます。また会議録におきましても、市の公式ホームページにて公開させていただきますので、ご理解をいただければというふうに思</p>

	<p>います。</p> <p>なお、会の途中で傍聴される方が入室する場合もございますので、ご了解いただければと存じます。</p> <p>それでは、本日どうぞよろしく願いいたします。議事の進め方について、引き続き事務局の方からご説明をさせていただきます。</p> <p>以降着席のまま進行させていただければと思います。</p>
事務局	<p>ご説明の前に、新たにご就任いただきました専門委員さんが半数いらっしゃいますので、専門委員及びオブザーバーのみなさまのご紹介をさせていただきます。</p> <p>今治市医師会 事務局長 瀬野 哲郎 様</p> <p>今治市社会福祉協議会 地域福祉課 係長 渡部 輔 様</p> <p>今治商工会議所 中小企業振興部企画・指導課 係長 越智 善一 様</p> <p>今治地方観光協会 事務局長 石丸 司 様</p> <p>越智今治農業協同組合 営農企画課 課長 赤瀬 祐三 様</p> <p>愛媛県漁業協同組合 今治事業部 部長 吉田 和史 様</p> <p>吉正整形外科 事務長 吉武 美由紀 様</p> <p>瀬戸内運輸株式会社 運輸部長 川田 卓哉 様</p> <p>今治シーエーティーブィ株式会社 CATV 事業部 担当部長 高田 誠也 様</p> <p>今治コミュニティ放送株式会社 企画主任 宇佐美 浩子 様</p> <p>株式会社わか 代表取締役 村上 あらし 様</p> <p>今治明德短期大学 講師 上村 友希 様</p> <p>岡山理科大学獣医学部</p>

教授 岡村 泰彦 様

OK会計

税理士 相原 正樹 様

また、伊予銀行 今治グループ 副グループ長 兼 今治支店 副支店長 渡部 環 様、

愛媛銀行 執行役員 今治支店長 中村 哲也 様、

そして本日はご欠席されておりますが、日本政策金融公庫様にオブザーバーとしてご参画いただいております。

どうぞよろしく申し上げます。

それでは、資料の確認をさせていただきます。今回使用する資料は、

- ・資料1 第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（K P I）評価調書
- ・資料2 第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標評価調書
- ・資料3 効果検証調書（稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業）
- ・資料4 地域再生計画（同上）
- ・資料5 効果検証調書（まち・ひと・しごと創生推進計画）
- ・資料6 地域再生計画（同上）
- ・資料7 企業版ふるさと納税について

となっております。

参考資料としまして

- ・第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・第3次今治市定住自立圏共生ビジョン

をご覧くださいようになります。

皆様、おそろいでしょうか。

今年度新任の委員さんもいらっしゃいますので、本日ご審議いただきます議事について、それぞれの趣旨や必要性についてご説明いたします。

本市における人口減少問題の克服と地域課題の解決に向けて、令和2年度に策定いたしました「第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」におきましては、施策ごとに、評価指標、K P Iを設定しております。また、魅力的な定住圏を形成するために策定いたしました「今治市定住自立圏共生ビジョ

ン」におきましても、施策分野ごとに数値目標を設定しております。

これらの取組をより効果的に進めるためには、各数値目標の達成度により事業の進捗状況を検証し、それを反映させて改善していく仕組みの構築が重要になってまいります。

そして、国からの交付金等の支援についての手続きを適切に進めるためにも、外部専門委員の皆さまからのご意見を頂戴し、しっかりとした効果検証を実施する必要があるため、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

それでは、協議の進め方についてご説明します。

議事1の総合戦略KPIの達成度検証につきましては、お手元の資料1の調書に基づいてご協議いただきます。総合戦略の4つの基本目標ごとに、調書を整理してございます。KPIは全部で44件となりますので、その中から、事業に大きな進捗のあったものや取組の現状をお伝えしたいものなど、分野ごとにいくつか抽出して、各担当課からご説明したうえで、委員さんからのご意見をいただければと思います。

議事2の共生ビジョン数値目標の達成度検証につきましては、資料2の調書に基づき、同様の流れで進めさせていただけたらと思います。資料1、資料2とも、KPIを黄色で着色してある項目が、今回ご説明させていただく項目となっております。

議事3の地方創生推進交付金の効果検証につきましては、国の認定を受けた地域再生計画「稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業」について、令和2年度に地方創生推進交付金を活用して実施した事業を、資料3の効果検証調書に基づいて、KPIの状況と、実施した具体的事業の概要等について担当課からご説明申し上げ、そのあと、ご意見をいただくという流れで進めさせていただければと思います。

最後に議事4のまち・ひと・しごと創生寄附活用事業の効果検証につきましては、国の認定を受けた地域再生計画「まち・ひと・しごと創生推進計画」について、令和2年度に企業版ふるさと納税の制度を活用して実施した事業を、資料5の効果検証調書に基づいて、担当課からご説明申し上げ、そのあと、ご意見をいただくという流れで進めさせていただければと思います。

	<p>以上が協議の進め方でございます。積極的なご発言を何卒よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>座長</p>	<p>それでは先ほどの説明申し上げました議事の進行等について何かご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>乱暴に言えば地方創生というところが、内閣府、それから定住自立圏というところが総務省というところで、補助金等々いただくのに財布が違うというふうになんとか乱暴な言い方ですけども、思っていたらと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>(質問等なし)</p> <p>それでは、議事1「第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPIの達成度検証」につきまして、資料1「第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標評価調書」をご覧ください。</p> <p>まず、基本目標について、事務局よりご説明させていただき、その後、それぞれの基本目標に係る具体的取組について、各担当課からご説明させていただきます。</p> <p>その後委員さんからまとめてご意見をいただければと思います。</p> <p>それではまず始めに、1つ目の基本目標「だれもがこの地で元気に働けるふるさとを創る」について、事務局からご説明いたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それではご説明いたします。1つ目の基本目標は「いまばりに安定した雇用を創出する」という方向性に基づいた目標でございます。本市の基幹産業であります造船やタオルをはじめとした多彩な産業の振興により新たな雇用を創出し、流出が続く若年層の今治回帰を目指し、定住人口の拡大に繋がる施策に取り組んでいるところでございます。</p> <p>それでは、調書の2ページ目、通し番号7番、具体的施策の「(イ) 地域の企業・産業が成長するまちづくり」「①人材還流・人材育成・雇用対策」について、担当課よりご説明いたします。</p>
<p>瀬尾構成員</p>	<p>「農林水産業新規就業者数」についてですが、こちらは、共</p>

生ビジョン「人材環流・人材育成・雇用対策」における成果指標の1つです。農林振興課からは農業・林業分野について、説明させていただきます。

今治市における新規就農者の育成状況についてですが、県や農協との協力体制で行っている就農相談会などを通して、国の制度の「農業次世代人材投資資金」の活用を中心に事業を進めております。

特に平成29年度より農協主催による研修生の受入れ先として「新規就農サポートセンター」を上浦町に設置して以降、安定的な研修が行えるようになってきております。

この「農業次世代人材投資資金」を活用して就農を開始した方は、制度運用開始の平成26年度から数えて令和2年度末で45名となっております。うち、Uターンを含む市外・県外からの移住・就農者は29名となっており、市外からの移住率が高いということが、今治市の特徴となっております。

また、国の制度適用を行わない形での就農を開始した方もいらっしゃいますので、実際の就農者数は、もう少し多いのではないかと考えております。

今年度、新規就農を開始する予定の方が6名、就農を目指して研修をされている方は6名、現在把握しております。

平成26年から取り組んでおります新規就農の確保に関する事業も、県や農協の協力体制の元、安定的に確保・運営出来るようになってきておりますので、今後も関係機関と協力しながら、新規就農者の確保に努めていきたいと考えております。

また、林業に関する新規事業者の確保についてですが、今治市に林業自体がほとんど存在しないという現状で、林業に携わる形で生計を立てるということが非常に難しくなってきております。

そのような中、新しい「森林経営管理制度」が始まり、森林環境譲与税を活用した、環境林整備などの作業を計画的に実施することによって、林業関係者の安定的な雇用に繋がるものと考えております。

以上でございます。

座長

ありがとうございました。次に2つ目の基本目標「未来を担う子どもたちをみんなで育むふるさとを創る」について、説明いたします。

<p>事務局</p>	<p>2つ目の基本目標は「若い世代の出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」という方向性に基づいた目標でございます。若い世代が安心して働き、希望通りに結婚し、出産・子育てができるような社会環境の実現に向け、子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境の整備を目的とする「第2期今治市こども・子育て支援事業計画」を策定し、取組を進めているところです。</p> <p>それでは、調書の3ページ目、通し番号15番、具体的施策の「(ア) 少子化対策の強化」「③子育て世帯の経済的負担の軽減」について、担当課よりご説明いたします。</p>
<p>子育て支援課 (村上係長)</p>	<p>失礼します。「子育て世帯の経済的負担の軽減」について、子育て支援課からご説明いたします。</p> <p>こちらの事業通常、子育てファミリー応援ショップと言いまして、子育て応援カード、または母子健康手帳の提示により、未就学の子育て世帯や、妊婦さんがいる世帯の方々、市内の協賛店舗の割引や特典が受けられ、子育て世帯の経済的負担を軽減する事業でございます。</p> <p>数値目標は、「子育て世帯買い物応援事業協賛店舗数」を令和7年度までに380店舗の登録としており、令和元年度時点の353店舗から5年間で27店舗の増加を目指しております。</p> <p>令和2年度につきましては、市広報6月号の折り込みにて、登録店舗一覧表の全戸配布を行い、市民への周知を行いました。</p> <p>また、今まで商工会議所様の会合等を通じた、協賛店舗登録の案内や、愛媛県のパスポート事業「のびのび子育て応援事業」登録店舗のうち、当事業への未参加の店舗への案内などを行いまして、16店舗に登録をいただきました。</p> <p>以降で、廃業等で14店舗から、店舗登録辞退がございましたので、結果2店舗の増加となりまして、達成率は7%となりました。</p> <p>今後の方針につきましては、今年度9月から導入する子育て支援アプリを活用し、子育て支援情報を発信することで、市民や、市内店舗皆様方に、本事業のさらなる周知を行い、協賛店舗数の増加を目指します。</p> <p>また、本年3月からは、利用者のニーズ調査のためのWEBアンケートを実施しております。利用者の要望に沿った店舗や</p>

	サービス内容を提供できる事業となるよう努めて参ります。以上でございます。
座長	ありがとうございました。次に3つ目の基本目標「だれもが訪れたいと感じる魅力あふれるふるさとを創る」について、事務局からご説明いたします。
事務局	<p>3つ目の基本目標は「いまばりへ新しいひとの流れを創る」という方向性に基づいた目標でございます。交流人口の拡大は重要な課題として捉えており、観光入込客数の拡大や移住・定住促進を図る施策に取り組んでいるところです。</p> <p>引き続き、交流人口や移住定住の拡大に向け、様々な地域資源を活用した、まちづくりにつながる取組を推進していきたいと考えております。</p> <p>それでは、調書の7ページ目、通し番号31番、具体的施策の「(ウ) 広域観光周遊ルートの形成」について、担当課よりご説明いたします。</p>
中山構成員	<p>観光課からご説明させていただきます。</p> <p>宿泊客数を数値目標とし、今治市の宿泊施設統計にご協力いただいております旅館ホテル等の施設72施設において、令和元年1月から12月までの宿泊者数を計上しております。</p> <p>2025年までの5年間で510,000人を数値目標としておりましたが、2020年は318,928人となり、基準年の2019年の実績(473,182人)から大幅に下がる結果となりました。</p> <p>要因としてはやはり新型コロナウイルスの影響により、全国的・世界的に人の移動が制限されたことにあります。特に海外からの宿泊者数の減少が著しく、2020年の実績は2019年の16%にとどまっております。</p> <p>今後は新型コロナウイルス終息後の反転攻勢に向けて、現在大打撃を受けている観光関係事業者への支援を継続し、受け入れ環境の整備を行い、新しい生活様式に適合した観光需要の獲得を目指してまいります。以上です。</p>
座長	ありがとうございました。最後に4つ目の基本目標「中心部と周辺部が連携した日本でいちばん住みたい地域を創る」について、事務局から説明いたします。
事務局	4つ目の基本目標は「好循環を支える、ふるさとを活性化する」という方向性に基づいた目標でございます。「しごと」と「ひと」と「交流」の好循環を支えるために、「まち」の基盤づ

	<p>くりに取り組んでおります。</p> <p>過疎化高齢化がますます進み、解決すべき地域課題はまだまだございますが、誰もが住み続けたい・住んでみたいと思える、魅力的なまちづくりを推進してまいります。</p> <p>基本目標4については事業のピックアップはありませんので、これで「第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPIの達成度検証」についてのご説明は以上となります。</p> <p>この達成度検証の結果を踏まえ、第2期の総合戦略に反映すべき部分は必要に応じ改訂を行うなどしてまいりたいと考えております。</p>
座長	<p>ありがとうございました。以上で、資料1の説明が終わりました。ここまでの内容で、ご意見・ご質問等いただければと思います。</p> <p>挙手をいただきましたら、マイクを持って事務局の方がよらせていただきますのでよろしくお願いたします。</p> <p>数が多いので、なかなかというところもあろうかと思いますが。</p>
A 委員	<p>子育て支援アプリってどんな機能のついてるアプリでしょうか。</p>
子育て支援課 (村上係長)	<p>子育て支援課です。これは母子健康手帳などの健康管理の箇所など、アプリの中で管理して家族で共有ができたり、原則的には予防接種など、小児科の先生と打ち合わせてスケジュールリングするんですけど、基本的なスケジュールリングが自動で計算できたり。あと、子育てのイベントであったり、検診であったり、時期時期、いろんな方がお子さんの月齢などを入れていただいたら、アラームというか、お知らせ機能があって、市内の子育て世帯の月齢ごとに情報を切り分けて伝えたい方に伝えられるような機能を有したアプリでございます。</p> <p>あと、ファミリーショップにも関連するんですけども、アプリの中で、GPS機能を使って、近くの協賛店舗さんの検索ができたり、よりご利用いただけるような内容の情報発信も導入する予定でございます。以上です。</p>
A 委員	<p>よさそうですね。</p>
子育て支援課 (村上係長)	<p>ありがとうございます。</p>

座長	<p>ありがとうございます。初めて導入することですのでまたいろいろとご意見もいただきながら改良しながらということだろうと思いますのでよろしくお願いします。他に何かございませんでしょうか。</p>
B 委員	<p>農業人口、就農などをふやしていくというようなお話を7番でいただいたんですけれども、これは専業農家の方ってということなんでしょうか。</p> <p>というのも最近移住者の方、生業を二つに、兼業という形でされる方が多いのかなという印象がありますので、そのあたりの仕分けをされてるのかどうか、ちょっとお伺いしたいなと思います。</p>
瀬尾構成員	<p>失礼します。農林振興課です。</p> <p>現状では専業農家の方がどんどん減ってきて、兼業農家の方が、増えてきているような状況なんですけれども、今回このKPIでのこの指数につきましては、新規就農者数の、この農業に関しては、こちらで把握できるものとして、国の制度の農業次世代人材活用資金、これが49才以下の方で、就農を希望される方に対して、5年のうちに、農業で生計を立てていくというふうな、そういった計画を立てていただいて、制度を適用するんですけれども。その方的人数になっておりまして、ここにある数字が専業か兼業かというところちょっと、いろいろある。ただ兼業の方が多いというのが実情になっています。</p>
座長	<p>よろしいでしょうか。現実として兼業農家の方も含めて、この今治で、農業というのも一つの生計として暮らしていただけるっていう方を、研修とかいう形で、地域でサポート、特にJAさんの方のご協力もいただきながらサポートしてですね、移住者の方、先ほど報告させていただいたように、効果があるというふうな形で評価をいただいておりますので、引き続きというふうに思っておりますので、よろしくお願いたします。続きまして他にないでしょうか。</p> <p>ありがとうございます。</p>
C 委員	<p>農業関係でもう一つちょっとお聞きしたいなと思うんですけれども。</p> <p>上浦の方で実施されてるということで、その農作物はどんなものなのか、もし分かれば教えていただきたいなと。</p> <p>愛媛だったら柑橘関係が、日本的にも有名だと思いますし、私</p>

	<p>自身、愛媛のみかんは大好きなので、愛媛のみかんをこれからもたくさんとればいいなという希望もあって、ちょっと意見を聞きたいと思います。よろしくお願いします。</p>
瀬尾構成員	<p>農林振興課です。島嶼部、上浦に限らず、大三島とかについてはやっぱり柑橘類がかなり多いです。</p> <p>市内、今治市全体としても柑橘が多いんですけども、やはり島嶼部の方は、柑橘ブランドにも出てきてますし、柑橘の栽培が、増えてきているという状況です。</p>
座長	<p>ありがとうございます。柑橘以外って何かあるんですか。</p>
瀬尾構成員	<p>はい、柑橘以外。大三島でブドウ、ワインとかあと、2、3年前からですか始められて。そういった新たな品種にもチャレンジしていただいているようなところですよ。</p>
座長	<p>ありがとうございます。他に何かございませんか。</p> <p>(質問等なし)</p> <p>よろしいでしょうか。進行させていただいて、また後程改めてご意見頂戴できたらと思います。</p> <p>そうしましたら、次の議事に移らせていただきます。議事2「第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標の達成度検証」でございます。資料2「第3次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標評価調書」をご覧ください。</p> <p>3枚の調書の中から3件、ご説明させていただき、その後委員さんからのご意見をいただきたいと思います。</p> <p>ではまず初めに、調書2枚目をお開きください。通し番号12、「D 産業振興」「A 「海事都市今治」の推進」について、担当課よりご説明を申し上げます。</p>
桧垣構成員	<p>商工振興課よりご説明いたします。</p> <p>今治地域造船技術センターの輩出者数ですが、平成28年度から令和2年度までの5か年の延べ人数は、782人であり、これは当初目標850人に対して92%の達成状況でございます。</p> <p>今回の達成状況となった主な要因は、輩出者数の半分以上を占める、主に高卒の新入社員を対象とした初級研修の受講者数が、各企業の新入社員の採用数に影響されやすいことにあります。目標設定根拠とした平成27～29年度は、景気動向等を踏まえた各社経営方針として、積極的な採用を行っていたものの、平成30年度以降は採用をやや抑制し、受講者数も減少となりま</p>

	<p>した。平成30年度以降は大きな増減もなく、安定した受講者数を維持していることから、今後、本市として安定的な雇用維持に繋がる、人材確保・育成等の支援を行ってまいります。以上でございます。</p>
座長	<p>ありがとうございました。それでは次に同じく調書2枚目、通し番号22、「E 消防・防災」「ア 圏域住民が安心して暮らせる消防・防災体制の強化」について、担当課よりご説明いたします。</p>
防災危機管理課 (伊藤課長補佐)	<p>消防・防災のうち、ア防災等についての出前出張講座実施回数についてご説明させていただきます。</p> <p>近年、自然災害の増加に伴い市民の防災意識が高まってきている中で、申請者からの依頼を受け、できる限り要望に沿った内容を選定して講座を実施しており、好評をいただいております。</p> <p>現在は、主に自治会及び自主防災会を中心に講座を実施しておりますが、学校や企業からの依頼も増加しております。</p> <p>これまで出前講座は、5か年で300回、年60回を目標として、5年間で327回実施して参りました。平成28年度から令和元年度までの4年間で291回、年平均として72回開催と年間目標を上回っておりますが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により36回の実施にとどまっております。</p> <p>今後につきましては、自主防災組織がない地区を重点に自治会や公民館及び支所等への呼びかけを積極的に行うとともに、防災教育を支援するため、学校への働きかけを行う等、地域の防災力の更なる向上に努めてまいりたいと思います。以上です。</p>
座長	<p>ありがとうございました。最後に通し番号23「F 生活インフラの整備」について、説明をいたします。</p>
水道総務課 (梶川係長)	<p>通し番号23「浄水場の数」につき、水道総務課よりご説明申し上げます。</p> <p>水道法に基づき飲料に適した水を供給する水道のうち、計画給水人口が5,001人以上を上水道、101人以上で5,000人以下を簡易水道、100人以下を飲料水供給施設と申します。</p> <p>小規模な浄水場での運営は維持管理費が割高となるため、平成22年度に策定しました『今治市水道ビジョン』計画に基づき、事業・施設等の統廃合を進めております。</p>

	<p>本共生ビジョンの目標値の設定は、簡易水道事業を上水道事業へ統合する『簡水統合』に於ける浄水場の廃止であり、当初の目標を32施設から27施設へ5箇所削減としておりました。施設の統廃合が順調に進み、5施設閉鎖が達成できたため、令和元年度、達成目標数値を17にレベルアップいたしました。令和元年度に於ける浄水場の数が20、令和2年度に濁水時等の予備施設3を廃止し、2年度末現在17の浄水場が稼動しております。17施設の中には、旧今治市内の基幹浄水場である「小泉浄水場」が含まれております。昭和46年10月に供用開始しました小泉浄水場は老朽化により、更新時期を迎えておりましたが、耐震性能が不十分なこと、塩素消毒では対応できない病原性原虫「クリプトスポリジウム」等への対策強化が必要なこと、そして効率の良い水運用システムへ切り替えるために、大規模改修を要し、敷地面積上現在の場所での更新は困難との判断により、高橋地区へ移転新設することとなりました。平成29年9月に契約を交わし、令和4年3月に竣工予定。イオンモール今治新都市の前に建設中の浄水場の工事は順調に進んでおり、令和4年度より供給開始した暁には旧今治だけでなく、今後管路・施設整備を進め、玉川・大西・菊間地区への送水も予定しております。</p>
<p>座長</p>	<p>以上で、資料2の説明が終わりました。</p> <p>ここまでの内容で、何かご質問、ご意見等ございましたら頂戴できればと思います。</p> <p>こちらの共生ビジョンの方が、総務省の方で合併後の集約と連携というような観点での整備計画になっておられて、大体これで1億円ぐらい、総務省からお金をいただいているということございまして、先ほど申し上げた目標に沿ったいろんな事業展開ができていくかという検証をするということになっております。</p> <p>先ほど最後にご説明申し上げました浄水場の整備等々いうのも一つのこうした合併の流れというところもあろうかと思いますが。何でも構いませんのでご意見頂戴できればと思いますが。</p> <p>差し出がましいんですけど、岡村先生と上村先生、防災のところをお願いした、もし防災士とか等ですね、学校の方で協力をいただけるようなことがありましたら、ぜひお願いをできたら、あと、瀬野さんの看護学校の方もあろうかと思っておりますので</p>

	<p>よろしくお願いをいたします。</p> <p>ほかに何かございませんでしょうか。</p> <p>(質問等なし)</p> <p>それでは、次の議事へと進めさせていただきます。</p> <p>議事3 地域再生計画（地方創生推進交付金事業）（令和2年度実施事業）の効果検証についてでございます。</p> <p>資料3 効果検証調書（稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業）をご覧ください。</p> <p>この計画は、県内において、スポーツや文化を切り口としたイベントの実施など、既存の産業に加えて、時代の流れをとらえたスポーツ産業・文化産業のような新たな産業振興に取り組むことで職業選択の幅を増やし、雇用の確保を伴った移住・定住が進むまちを目指して、各種施策を実施しようとするものです。</p> <p>これについては県が主体となって、県内の市町の方に参加を要請するような事業になっております。</p> <p>令和2年度実施事業でございますが、調書の中段の「事業概要」にございますとおり、今治市で実施を予定していた事業は全て中止となっております。そこで、令和2年度までの計画期間を2年間延長させていただきまして、調書の右下「今後の方針、改善点など」のとおり、引き続き事業に取り組むこととしておりますので、事業が実施された後に改めてその効果についてご評価いただく予定ですので、ご理解をいただけたらと思います。</p> <p>こちらの資料3、議題3につきましては、期間延長して、そもそも予定していたものが中止になって期間を延長しますということで、ご了解をいただければというふうに思います。</p>
座長	<p>それでは、次の議事へと進めさせていただきます。</p> <p>議事4 地域再生計画（まち・ひと・しごと創生寄附活用事業）（令和2年度実施事業）の効果検証についてでございます。</p> <p>資料5 効果検証調書（まち・ひと・しごと創生推進計画）をご覧ください。</p> <p>それでは、調書の内容に沿って、担当課よりご説明します。</p>
営業戦略課 (萩原係長)	<p>営業戦略課からご説明いたします。</p> <p>事業概要としまして、今治新都市スポーツパークへのFC今治サッカー専用スタジアム建設による「賑わいと交流の創出拠</p>

	<p>点」の整備及び今治市のスポーツ振興に資する事業の実施のため、企業版ふるさと納税制度を活用するものです。</p> <p>令和2年度は、今治市ホームページ等への掲載、内閣府主催の企業版ふるさと納税マッチング会に参加し、プロジェクトへの参画を広く呼びかけました。また、企業版ふるさと納税として市外企業3社からいただいた寄附金6千3百万円を、スポーツ振興基金に積み立てました。</p> <p>なお、今年度（令和3年度）では、7月末現在で、5社からご寄附をいただいています。</p> <p>KPIの観光入込客数につきましては、総合戦略の取組全体と連動した計画との位置づけから、「交流人口の拡大」という全体的な指標となっていますが、スタジアム建設に向けた本プロジェクトは順調に進んでいるものと考えております。</p> <p>今後についてでございますが、引き続きFC今治と連携し、マッチング会や市HP等で効果的なプロジェクトの周知を図ります。また今年秋から、「FC今治サッカー専用スタジアム建設」プロジェクトを目的とした個人版ふるさと納税の受付を専用サイトにて開始する予定です。いただいた寄附金のうち90%分をスタジアムを建設するための資金に、10%分を今治市のスポーツ振興事業に活用します。</p> <p>スタジアム建設資金については、スタジアム（2023年（R5年）完成予定）建設の進捗に応じて、補助金を支出することになっています。</p> <p>今治市スポーツ振興のための事業については、寄附額の見通しが立ったのちに、青少年の健全育成、交流人口の拡大、スポーツ人口の拡大に資する事業を検討することになっています。以上でございます。</p>
<p>座長</p>	<p>ありがとうございました。以上で、「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」についての説明が終わりました。</p> <p>この事業は、何よりFC今治新スタジアムの建設の実現による、にぎわいの創出が最終目標であろうというふうにとらえております。</p> <p>当然今後、ご寄附の状況にはよると思いますが、これらまでの実績等を考慮しまして、現時点での評価としましては、スタジアム建設に向けた、本プロジェクトは順調に進んでいるというふうに取りまとめをさせていただきたいというふう</p>

に思っております。

今後につきましても、今後の方針改善点などの通り、取り組みを継続して、新スタジアムの建設の進捗に合わせて、プロジェクトへの賛同企業数などとあわせて、その波及効果を見定めて参りたいと考えております。

で、先ほど担当課の方より説明させていただきました寄附の流れの部分については資料の7番の方に、事業の展開についての図示もございますので、参考にいただいたらというふうに思います。

乱暴に言えば、企業版のふるさと納税で集めたうちの9割をスタジアム建設の事業費に充て、残り1割につきましても、今治市で実施をいたします、スポーツ振興の事業の方に充当させていただこうというふうな考え方です。

この調書資料5の目標自体が、観光入込客数というふうになっております。

こちらについては先ほど一つ目の議題の中でご説明申し上げましたように、コロナの影響で、なかなかこの達成度という部分については、達成できてないという答えになるんですけども、先ほどご説明申し上げましたように、昨年度で約6,300万円寄附をいただきまして、今年度についてもすでに5社から寄附をいただいているという状況ですので、こういう厳しい状況の中ではございますけれども、協力をいただき、順調に協力をいただけるということでございます。

以上の形でですね、評価欄の方取りまとめさせていただいたらと思っておりますけれども、ご意見等ございましたら、よろしくお願いをいたします。

(質問等なし)

よろしいでしょうか。

一応こちら企業版ふるさと納税については先ほどご説明申し上げましたようにKPI自体の達成をされてないんですけども、寄附自体については順調に進んでるということで、今の調書に書かせていただいているような形で処理をさせていただければというふうに思います。

あと、本日いただきました意見というのをですね、様々な形で効果検証調書ですね、資料5の左下部分のところにですね、今日の有識者の皆さんからの評価という形にして、そして

	<p>市の方針も踏まえた中で調整をさしていただいた上で、8月の中旬を目途に、各委員の皆様には郵送させていただいて、ご確認をお願いするようなことにさせていただこうというふうに思いますので、よろしくお願いをいたします。</p> <p>特に大丈夫でしょうか。あと議事の3と4なんですけれども、こちらの評価調書につきましては、ご確認をいただいた後に、市議会にもお示しをした上で、市のホームページにて公表させていただいたらというふうに思いますので、これまでの議事の部分につきましては、そのような形で進めさせていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>とりあえず議事の方の評価のほうは終わらせていただくんですけども、それ以外に全体を通じて、なんでも構いません、ご質問等を頂戴できればと思います。</p> <p>もう、どんなことでも構いません。</p> <p>地方創生ということの観点でのこの懇談会がございますので、もう、こういう事業今どんなになっとんよとかですね、何でも構いませんので、ご質問等をご意見いただければと思いますのでお願いいたします。</p> <p>(質問等なし)</p> <p>ちょっとこの場ではということがございますので、また後で何でもメール等でですね、事務局にいただけましたら、また今日の各担当課の方も一緒に、この懇談会構成させていただいておりますので、また回答をさせていただきながら、ご意見頂戴したいと思います。</p> <p>それではつづきまして、今後の予定について事務局よりご説明します</p>
事務局	<p>それではご説明いたします。今後のビジョン懇談会でございますが、第3回のビジョン懇談会を、11月頃に、2つの案件につきましてご協議いただく予定としております。</p> <p>1つ目は、第2期総合戦略の所要の改訂、2つ目は、第4次今治市定住自立圏共生ビジョンの所要の改訂についてご説明をさせていただきます予定としております。</p> <p>委員の皆さまにおかれましては、引き続きご協力を賜りますよう、お願いいたします。以上でございます。</p>
座長	<p>ありがとうございます。今後の予定等につきまして、ご質</p>

問等ございますか。

(質問等なし)

かまいませんでしょうか。いずれにせよそれぞれの改訂という
ことでございますので、また個別にも各委員の皆さんにもで
すね、ご意見を聞きながらということもさせていただこうと思
いますので、ご協力をいただいたらと思います。

本日は長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございます
でした。これをもちまして、令和3年度第2回「今治市ふる
さと共創・共生ビジョン懇談会」を閉会といたします。皆様、
本日はどうもありがとうございました。